

アカマツ林の中林作業法に関する研究

井上, 由扶

<https://doi.org/10.15017/14986>

出版情報 : 九州大学農学部演習林報告. 32, pp.1-265, 1960-08-31. 九州大学農学部附属演習林
バージョン :
権利関係 :



目次

はしがき	1	I 庇蔭格子による庇蔭度と広葉樹稚苗の伸長	73
第1章 総論	3	i 測定	73
I 研究の目的	3	ii 分析	73
II 試験地および研究の梗概	6	iii 考察	77
1) 試験調査地の概要	6	II 庇蔭差によるアカマツ林内の萌芽更新	78
2) 研究の梗概	11	i 広島試験地	79
第2章 中林作業法の研究	14	1) 測定	79
I 中林作業の沿革	14	2) 萌芽率	79
i 諸外国における中林	14	3) 萌芽数	82
ii わが国における中林	17	4) 平均萌芽長	83
II 中林作業の分類	20	5) 萌芽量	85
i 作業種分類の根拠	20	ii 福岡試験地	86
ii 中林作業の検討	21	1) 測定	86
iii 中林作業法の分類	26	2) 萌芽率	87
III アカマツ林に対する中林作業法	34	3) 萌芽数	89
i 中林を適当とする根拠	34	4) 萌芽長	90
ii 中林皆伐作業法の組織	38	III 総括	92
第3章 アカマツ林の結実量	43	第7章 下木広葉樹の形態的特徴	96
第4章 アカマツ種子の撒布	43	第8章 中林型アカマツ林の収穫表	97
第5章 アカマツの更新におよぼす庇蔭の影響	44	I 総説	97
I 庇蔭度の測定	44	II 広島県中南部地方の中林型アカマツ林分収穫表	107
i 実験方法	44	i 測定	107
ii 庇蔭格子の庇蔭度と照度比の関係	45	1) 測定林分の選定	107
iii アカマツ林の疎密度と照度比の関係	46	2) 林分構成要素の測定	108
II 庇蔭格子によるアカマツ稚苗の消長	48	ii 資料の吟味	113
i 測定	48	iii 地位の判定	116
ii 分析	49	iv 収穫表構成数値の決定	126
iii 考察	54	1) 上木アカマツの主林木構成数値	126
III 疎密度の異なるアカマツ林内の更新	56	2) 上木アカマツの副林木構成数値	131
i 広島試験地	56	3) 上木アカマツの主副林木合計数値	133
1) 測定	56	4) 下木広葉樹の収穫表構成数値	134
2) アカマツ稚苗の1年間の消長	57	v 収穫表の調製	137
3) アカマツ更新樹の5年間の消長	60	1) 一般形式の収穫表	137
4) 総括	65	2) 間伐林齢を示す収穫表	141
ii 福岡試験地	66	vi 収穫表の検討	142
1) 測定	66	1) 平均樹高	145
2) アカマツ更新樹の本数	68	2) 本数	145
3) アカマツ更新樹の樹高生長	68	3) 平均胸高直径	146
4) アカマツ更新樹の根元直径	70	4) 幹材積	147
5) 総括	71	5) 幹材積生長量	147
第6章 広葉樹の更新におよぼす庇蔭の影響	73	III 福岡県甘木地方の中林型アカマツ林分収穫表	150
		i 測定	150
		1) 測定林分の選定	150

2) 林分構成要素の測定	151	1) 測定	189
ii 資料の吟味および地位	151	2) 分析	189
iii 収穫表構成要素の決定	153	3) 考察	194
1) 上木アカマツの主林木構成数値	153	IV 除伐試験	196
2) 上木アカマツの副林木構成数値	154	i 除伐法比較試験	196
3) 上木アカマツの主副林木構成数値	154	1) 測定	196
4) 下木広葉樹の収穫表構成数値	155	2) 考察	197
iv 収穫表の調製	156	ii 除伐期におけるアカマツ中林と純林および薪炭林の林分構成、生長比較試験	199
1) 一般形式の収穫表	156	1) 測定	199
2) 間伐林齢を示す収穫表	156	2) 林分構成の分析	200
v 収穫表の検討	158	3) 5年間の生長	203
1) 上木アカマツの林分収穫表構成要素	158	4) 考察	206
2) 下木広葉樹の林分収穫表構成要素	158	V 間伐試験	209
3) 上木下木の総収穫量	160	i 間伐開始期林分の間伐試験	210
第9章 中林型アカマツ林の施業法	162	1) 測定	210
I 総説	162	2) 考察	210
1) 更新の環境	162	ii 下木の第2回目皆伐期における上木間伐試験	214
2) 更新伐	164	1) 測定	215
3) 地表処理	166	2) 分析	215
4) 下刈および萌芽整理	166	3) 考察	220
5) 蔓切および除伐	167	VI 中林型アカマツ林の造成	221
6) アカマツの間伐開始期および下木伐期	168	i 基準的な中林型アカマツ林の施業法	222
7) 壮齢期以後の施業	169	1) 更新伐	222
II 下種地拵試験	170	2) 筋状下種地拵	222
i 冬期伐採当年の下種地拵	171	3) 筋状刈払い	223
1) 測定	171	4) 萌芽整理	224
2) 分析	172	5) 除伐	224
3) 考察	173	6) 初回の下木皆伐および上木の間伐	225
ii 筋状地拵における揺起し筋内の更新樹の分布	174	7) 壮齢期以後の施業	225
1) 測定	174	ii アカマツ純林を中林に導く方法	226
2) 分析	177	1) 地味の良好なアカマツ純林	226
3) 考察	181	2) 地力の低下しているアカマツ純林	227
iii 伐採または地拵期の不適当な場合	183	iii 広葉樹林をアカマツの中林に導く方法	227
1) 伐採1年後の下種地拵	183	1) 地被物の堆積が多い林地	228
2) 伐採季節の不適当な個所の下種地拵	185	2) 附近に母樹のない林地	228
III 下刈試験	186	3) 植生の繁茂が旺盛な林地	228
i 筋刈試験	187	4) 中林型林分の伐採法を誤った林地	228
1) 測定	187	iv 総括	229
2) 分析	187	第10章 結論	230
3) 考察	188	I 研究の要約	230
ii 下刈法比較試験	189	II 総括的考察	239
		引用文献	245
		Résumé	248